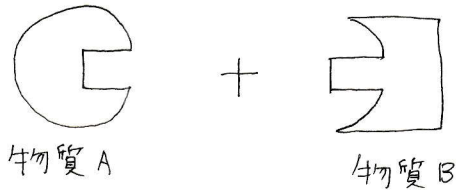
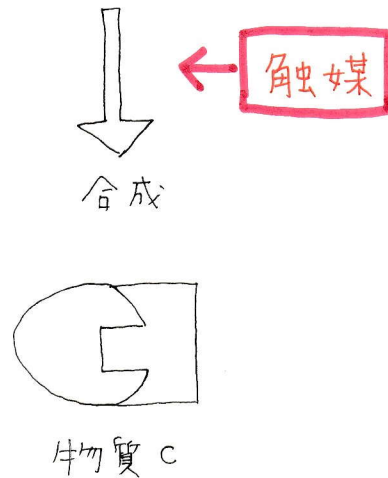


例えば



物質Aと物質Bは結合しようとする形をしていますが、普通、化学反応は自然の状態ではなかなか進みません。



ここで(触媒)という物質が加わることによって、2つの物質の化学反応が促進され、物質Cが合成されました。

このように、化学反応を促進する物質を(触媒)といいます。触媒は化学反応を促進しますが、反応の前後で自身は変化しません。

※ 合成だけでなく、分解する触媒もあります。

(例) 消化の時にはたらく酵素(消化酵素)

(口内 ... た唾液 → 消化酵素(アミラーゼ) ... デンプンが分解
胃 ... 胃液 → " (ペプシン) ... タンパク質が分解
すい臓 ... すい液 → " (リパーゼ) ... 月旨月方が分解

↓

(酵素)とは、生物がつくる触媒のこと。
体内の化学反応を促進するはたらきがある。

(生体触媒)
といわれている